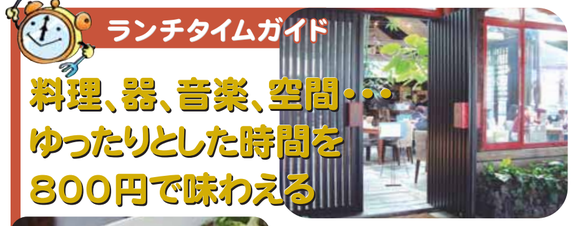
ランチタイムガイド

料理、器、音楽、空間・・・ゆったりとした時間を800円で味わえる



モダンチャイナ家具でまとめられた「エピス・カフェ」は、ゆったりとした時間が流れるカフェ。料理、器、イス、グラス、音楽、スタッフの笑顔が、「居心地の良さ」をかもし出し、訪れた人達を温かく包み込む。国道8号線を豊郷方面から北に向かって走らせると、右側にショッピングセンターがあり、その一画にある。

ランチメニューは「パスタランチ」「ごはんランチ」「サンドイッチランチ」と3種類あり、いずれも800円。プラス100円でドリンク、プラス300円でケーキ付。また今度は何を食べようかと思案するぐらいにどんどん新しいメニューに変わっていくのも魅力。

今回いただいた「ごはんランチ」は「タイカレー(スープ・サラダ付)」。名前の通りトムヤムクンにも似た少し酸味を感じる香りで、さっぱりしている。歯ごたえが心地いいガーリックチップスがのったご飯とよく合う。辛さは額に軽く汗をかく程度。甘さ控えめのコーンスープもおいしい。

（取材・前川）

カフェ・喫茶店　エピス・カフェ

EPICE CAFE

●彦根市西沼波町175-1●tel:0749-30-0624
●OPEN/AM11:30〜PM11:00/LO=PM10:30
Lunch/AM11:30〜PM2:00
※金・土曜は深夜12:00までOPEN/LO=PM11:30
●定休日:火曜日

ランチタイムガイドの投稿はこちらから▶gaido.jp/0050

アイの短歌

人肌の　ぬくもりなどと　言うけれど
私の手足は　とてもつめたい

中島　愛（なかじま　あい）1974年1月、大津市に生まれる。以来、現在まで大津市に在住。

心のページ

力

【全10回シリーズ】その⑧

さかいたかゆき
坂井　孝之さん

笛の演奏とお話をはじめて数年たった頃、「坂井さんの肩書やプロフィールが欲しい」と言われるようになった。「家業のマッサージのかたわら笛を吹いていると紹介してください」と言っていたが、度々望まれるので、とうとう妻が音をあげた。しかし、妻が書いたプロフィールで納得してもらえない事もあった。

たとえば、会の後援者である公民館が「お住まいの地域で何か団体の長をなさっていないのですか？人権教育指導員の資格はないのですか？それなのに講演を？」と聞いてきた。この公民館は肩書が無い事が不安なのだと気がつき、辞退した。結局、主催者が公民館を頼らずに会を開くことでこの件は落着した。

「あの人は力がある」という場合、それは、お金を持っている、勉強ができる、地位が高い、名誉がある・・・ということだろう。しかし、「金持ち・貧乏」「勉強ができる・できない」は必ずしも相反するものでは無い。たとえば、私はこの歳になって自分に与えられた力はもしかすると「目が見えないこと」ではないか？と思うことがある。見えないことはマイナスばかりだとは思わないのだ。

たいていの人は学校へ行ったり仕事をしたりすることで自分の力を知ることになるが、早々と自分の力を見極める必要は無い。歳をとってから気づくことがあってもよい。そして、自分の力に気づいたら、その力を何かの形で、誰かのために使うことが素敵で意味があることだと思う。

坂井孝之さん（中主町在住）
昭和21年東京生まれ。2歳のとき病気にて失明。フルートとの出会いは高校2年。新井力夫氏に師事。昭和45年、全国盲学生音楽コンクールにて優勝。以後、仲間と共にコンサート活動を行う。フルートの他、リコーダー、オカリーナ、ケーナ、しの笛を演奏。現在、マッサージ、はり業のかたわら、種々の集まりでお話と笛の演奏活動を行う。盲人用パソコンソフトを駆使してメール交換を楽しむ。

「心のページ」へのご意見・ご感想はこちらから
gaido.jp/0051

近江パノラマ写真 ⑧ 山東・三島池

坂田郡山東町池下にある三島池は、マガモ（県指定天然記念物）の自然繁殖の南限地として知られている。天候に恵まれると池に「逆さ伊吹」が映さことから、カメラスポットとなっている。左端と右端に見える道は三島池を囲む歩道で、近くには駐車スペースもある。中央やや左奥に見えるのは雪をかぶった伊吹山。

近江パノラマ写真はこちらから gaido.jp/0052

三島池から伊吹山を望む　写真／㈱ヤマプラ・田中

滋賀県毎日会　毎日新聞　滋賀県専売会

堅田販売所　〒520-0113 所長 久保雄二 ☎(077)574-5251
仰木の里販売所　〒520-0117 所長 井口輝洋 ☎(077)574-2004
坂本販売所　〒520-0121 所長 村田道子 ☎(077)579-0909
西大津販売所　〒520-0806 所長 宮井義之 ☎(077)526-5256
大津販売所　〒520-0051 所長 八軒副夫 ☎(077)525-3000
大津南販売所　〒520-0802 所長 中岡ひとみ ☎(077)524-2017
瀬田販売所　〒520-0243 所長 北田博巳 ☎(077)549-0001
瀬田西販売所　〒520-0244 所長 児玉芳博 ☎(077)549-2000
膳所販売所　〒520-0804 所長 本田博道 ☎(077)511-2004
石山販売所　〒520-0102 所長 磯田比佐史 ☎(077)534-5500
石山南販売所　〒520-0103 所長 福永学 ☎(077)534-2000
鳥居本販売所　〒521-0201 所長 西川澄 ☎(0749)22-2004
彦根販売所　〒522-0004 所長 山根国史 ☎(0749)22-2003
彦根南販売所　〒522-0003 所長 吉井重幸 ☎(0749)22-5475
彦根城東販売所　〒522-0001 所長 渡辺義隆 ☎(0749)26-5003
河瀬販売所　〒522-0201 所長 日夏重雄 ☎(0749)46-5004
河瀬駅前販売所　〒522-0201 所長 近藤見示 ☎(0749)46-8004
稲枝販売所　〒521-0101 所長 安部俊 ☎(0749)52-7611
彦根東部販売所　〒522-0002 所長 塚越勝久 ☎(0749)24-0004
長浜販売所　〒526-0057 所長 渡辺義隆 ☎(0749)62-0509
長浜販売所　〒526-0057 所長 森幸夫 ☎(0749)62-0504
蒲生販売所　〒523-0893 所長 後藤弘美 ☎(0748)55-2000
近江八幡販売所　〒523-0898 所長 西川純一 ☎(0748)33-5575
安土販売所　〒521-1332 所長 大橋進 ☎(0748)46-2011
石部販売所　〒520-3111 所長 植田雅之 ☎(077)598-0004
甲西中央販売所　〒520-3201 所長 清水宏雄 ☎(0748)72-0004
新旭販売所　〒520-0341 所長 石岡昌之 ☎(0740)25-0004
日野販売所　〒520-2421 所長 青井治夫 ☎(0748)52-0003
安曇川販売所　〒520-0611 所長 大沢雄太郎 ☎(0740)32-0003
高島販売所　〒520-1313 所長 大久保源司 ☎(0740)25-0004
朽木販売所　〒520-1211 所長 大辻雄太 ☎(0740)38-0009
毎日新聞　滋賀県専売会事務所　〒520-0047 大津市浜大津1-3-26 ☎(077)524-2004

竜王販売所　〒520-2405 所長 山村清 ☎(0748)86-4004
能登川販売所　〒521-1214 所長 加堂博 ☎(0748)42-5030
山上販売所　〒521-1211 所長 河合ふみ ☎(0748)42-0572
五個荘販売所　〒521-1201 所長 森幸夫 ☎(0748)77-3030
愛知川販売所　〒529-0332 所長 西沢基治 ☎(0749)42-3003
多賀販売所　〒522-0331 所長 田中良松 ☎(0749)48-0002
豊郷販売所　〒529-1141 所長 鶴島行夫 ☎(0749)35-2006
米原販売所　〒521-0201 所長 野原豊 ☎(0749)52-0001
醒ケ井販売所　〒521-0301 所長 小田道子 ☎(0749)54-2006
近江長岡販売所　〒521-0301 所長 川瀬康斉 ☎(0749)54-0004
柏原販売所　〒521-0301 所長 高木宏和 ☎(0749)54-0007
虎姫販売所　〒529-0313 所長 藤森隆生 ☎(0749)74-0003
木ノ本販売所　〒529-0411 所長 岡宗清 ☎(0749)82-0003
塩津販売所　〒529-0413 所長 平塚広 ☎(0749)82-0004
マキノ町販売所　〒520-0601 所長 橋本一秋 ☎(0740)27-0004
今津販売所　〒520-0601 所長 浮本浩 ☎(0740)22-0006

街角情報

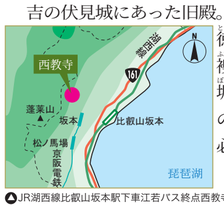
無病息災を祈願して大根煮をいただく

坂本　秘伝大根煮・西教寺

大津市坂本にある西教寺では、無病息災を祈願し秘伝大根煮をいただく行事が3月10日頃まで行われている。昔から大根による食中毒がないことから、大根煮をいただくとその年は病気にかからないと言われ、今も庶民に親しまれている。

大根煮800円、大根煮定食1,300円。定食は大根煮に、モチ入りきんちゃく・ご飯・汁物・小鉢がつく。ダシがよくしみ込んだ大根煮は精進料理らしく素朴で、身体にやさしい。古来からの味が今も息づき「これを代々の僧侶達が食べてきたのか・・・」と想像が広がる。

また大根煮の料金には拝観料が含まれ、歴史深い境内を散策できる。西教寺は聖徳太子によって開創され、その後、室町中期に真盛上人が再興した天台真盛宗の総本山。重要文化財にも指定されている桃山様式の客殿は、もともと豊臣秀吉の伏見城にあった旧殿。狩野永徳による襖絵、小堀遠州作の庭園も必見。



JR湖西線比叡山坂本駅下車江若バス終点西教寺下車

西教寺
大津市坂本5丁目13-1　077-578-0013
●拝観時間／午前9:00〜午後4:30
※大根煮の期間は3月10日(水)頃まで(予約制)
※無料駐車場あり

くわしくはこちらから gaido.jp/0053

今から間に合う！おでかけカレンダー

2/1（日）　彦根　ガンバルひこねの音楽家たち　川口美穂ソプラノリサイタル

プログラム:プッチーニ/歌劇「ラ・ボエーム」より"私の名はミミ"
山田耕筰/この道・・・ほか
●場所:ひこね市文化プラザ　エコーホール
●時間:14:00(開場13:30)
●料金:全席自由　大人2,000円
高校生以下1,000円
(当日各500円増)
●お問合せ:ひこね市文化プラザチケットセンター
0749-27-5200

草津　みんなで天井川に未来を描こう！

アイデアを地図に描き込むワークショップ！子供も大人も天井川(旧草津川)の未来づくりに参加しよう！
●場所:草津市立まちづくりセンター1Fふらっとサロン
●時間:14:00〜16:00
●料金:無料
●備考:年齢・性別・職業・住む場所など一切不問
●持ち物:色マジックペン
●お問合せ:天井川ストーリープロジェクト運営会議/077-566-0138

八日市　人形劇団みのむし「夢みるコッケちゃん」

スターを目指すにわとり「コッケちゃん」のお話。マリオネットや手縫い人形、腹話術などなど色々出てくるよ！
●場所:八日市市立図書館
●時間:14:00〜15:00
●料金:無料
●お問合せ:八日市市立図書館/0748-24-1515

栗東　糸賀一雄記念賞第二回音楽祭

第1部:公募した詞に作曲したオリジナル合唱曲を糸賀一雄記念合唱団をはじめ、県内で活動している合唱団が合唱します！
第2部:糸賀一雄記念楽団が打楽器を演奏し、県内の和太鼓集団が演奏します！世界的に有名な和太鼓奏者『林英哲氏』のソロ演奏もあります！
●場所:栗東芸術文化会館さきら　大ホール
●時間:14:30〜17:15(開場14:00)
●料金:大人1,500円、小学生1,000円
●お問合せ:糸賀一雄記念第二回音楽祭実行委員会
0748-75-8615

2/7（土）　朽木　第11回雪の蛇谷ヶ峰へ登ろう

かんじきをはいてラッセルをしながら楽しくゆっくり雪山登山。頂上(901.7m)から望む景色は最高！
●場所:朽木いきものふれあいの里センター
●時間:9:30〜15:00(集合9:20)
●料金:無料
●備考:定員/30名(小学5年生以上)
●持ち物:手袋、防寒服、靴下(厚めのもの)、長靴、帽子、下着カッパ、タオル、水筒、弁当、おやつ、筆記用具
●予約受付:2月3日(火)まで
●お問合せ:朽木いきものふれあいの里センター/0740-38-3110

※イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい。

2/7（土）　栗東　市川猿之助歌舞伎公演

猿之助の大蔵卿、歌六の鬼次郎、門之助のお京、笑也、笑三郎の常盤御前・鳴瀬で義太夫狂言の魅力をたっぷりとお楽しみください！
●場所:栗東芸術文化会館さきら　大ホール
●時間:昼の部/14:00(開場13:30)
夜の部/18:00(開場17:30)
●料金:一般/S席6,500円、A席5,500円
友の会/S席5,850円、A席4,950円
●備考:小学生以上入場可
●お問合せ:栗東芸術文化会館さきら
077-551-1455

2/8（日）　水口　ティルト クンチョノ「はじめての演奏会」

ガムラン(インドネシアやその周辺の民族音楽一つ)の豊かな音域と音色、特色のある音楽は心をとらえます！現代曲ルー・ハリソン「バイオリンとチェロとガムランのための二重協奏曲」などを演奏
●場所:碧水ホール
●時間:15:00(開場14:30)
●料金:500円(前売、当日共)中学生以下無料
●備考:午前中のガムランワークショップも見学可能
●お問合せ:水口町立碧水ホール/0748-63-2006

冬の北びわこ周遊観光キャンペーン

乗り放題の周遊パスで楽々アクセス！
●運転日:2/7(土)・8(日)・14(土)・15(日)・21(土)・22(日)
●周遊スポットを10台のバスが終日運行
●一日乗車券(おとな300円、こども150円)で当日に限り一日乗り放題。乗車券はバスの車内で販売しています(予約不要)
●車内で地元観光ボランティアが見所を詳しくご案内

SL北びわこ号が、湖北を走る(米原〜木ノ本間)
●運転日:2/8(日)・15(日)・22(日)
●運転区間:米原〜木ノ本間(22.4キロ)
●牽引機関車:C56(愛称:ポニー)
●運転本数:1日2本
●運転時刻:米原発(9:30)→木ノ本着(10:10)
米原発(13:01)→木ノ本着(13:57)

●必要な乗車券類

区　間	普通運賃	指定席料金	合　計
米原〜長浜	190円(90円)	510円(250円)	700円(340円)
米原〜木ノ本	400円(200円)		910円(450円)

※(　)内は「こども」運賃・料金
※定期券ではご乗車になれません
●指定席発売方法:運転日の1ヶ月前の午前10時から全国の「みどりの窓口」などで発売します

協賛プレゼントの応募はこちらから▶gaido.jp/0011

★くわしくはこちらから gaido.jp/0007

おもしろアンケート

1月23日現在

おもしろアンケートの投票はこちらから▶gaido.jp/0008

半年以内に映画館に行きましたか？

YES	NO
47%	53%

近年はDVDや大型テレビなどの普及で、映画館に足を運ぶ人はもっと少ないと思われたが結果は意外と半々。劇場のワイドスクリーンで観るも、自宅のホームシアターで楽しむも、問題は映画そのものの内容か！

食べ放題はトクだと思いますか？

得(トク)	損(ソン)
33%	67%

一見トクだと思って入ってみるものの、思うほど食べられない「食べ放題」。そして時には欲しいメニューが無かったり、飲み物は別料金だったり・・・。期待を裏切らない「食べ放題」なら「得」が「損」を上まわるはずだが・・・。

毎日新聞に載るまで、その事実は存在しないことになっていた。

'03年度

「自衛官募集に非公開の住基情報が使われている」「情報を渡していたのは、全国の自治体だった。粘りのスクープが、政府や国会を揺さぶった。

小さな事実の追及が、大きな事実を明らかにする。
「防衛庁住基情報収集スクープ」

'02年度

「情報公開」は知る権利のための制度だった。しかし、官はそれを「国民の身元調査」に使った。熱意のスクープが、隠された官の不正を暴いた。

ひとりの人間として、おかしいと思う。
記者として、書かねばと思う。
「情報公開請求者身元調査スクープ」

'01年度

歴史を、誤ったままにしてはならない。
記者の信念が、事実を掘りあてた。
「旧石器発掘ねつ造スクープ」

'00年度

ダンプカーが8才の男の子をひいた。検察は動かず、事件は忘れられた。しかし執念のキャンペーン報道が、世論を動かし、司法の決定を覆させた。

人間の命って、そんなに軽いのか。
憤りが、悲しみが、取材を支える。
「片山隼君事故キャンペーン」

書くことで、世の中を良くできる。
そう信じる記者たちが、次の取材を始めています。

MAINICHI 毎日新聞　報道のグランプリ、新聞協会賞V4！
SCOOOOP!